

黄色ブドウ球菌鑑別用 PSラテックス‘栄研’

- 黄色ブドウ球菌を迅速・簡易に鑑別
- プロテインAおよびクランピング因子を検査



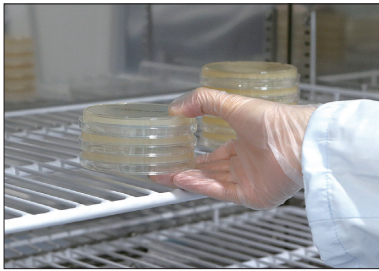
機構および特徴

本製品は、ヒトのプール血漿をラテックスに感作し緩衝液に浮遊したもので、黄色ブドウ球菌の細胞壁に存在するプロテインAとクランピング因子(結合コアグララーゼ)を同時に検査する試薬です。本製品と黄色ブドウ球菌を混合すると、血漿中のIgGのFc部分がプロテインAと結合します。また、血漿中のフィブリノーゲンにクランピング因子が作用し、凝集が認められます。

使用方法・鑑別法

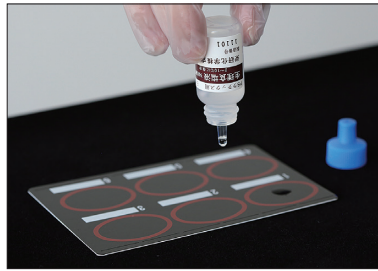
使用方法

1 培養



被検菌(カタラーゼ陽性グラム陽性球菌)を培養します。

2 滅菌生理食塩水滴下



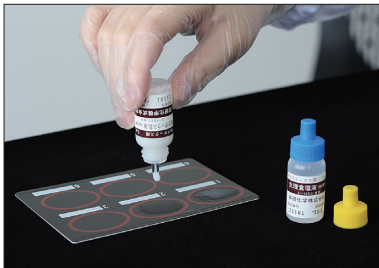
滅菌生理食塩水1滴(約0.05mL)を反応板のリング内に滴下します。

3 被検菌と混合



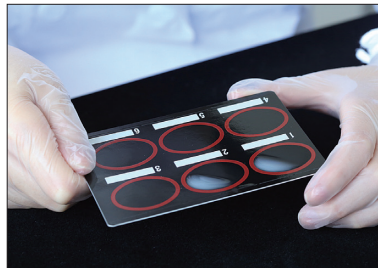
添付の攪拌棒で被検菌をなるべく多く釣菌し、リング内の一端に菌を塗り、塗り付けた菌に滅菌生理食塩水を徐々に混ぜ込みながら菌塊のない均一な状態とした後、反応板のリング内に拡げます。

4 PSラテックス乳液滴下



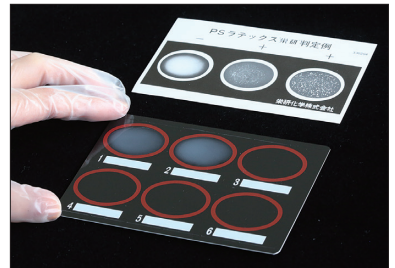
PSラテックス乳液は滴下ピンを垂直に持ち、反応板のリング内に1滴(約0.05mL)を滴下します。

5 1分間動かす



混和液が枠内を回るように反応板を前後左右に1分間ゆるやかに動かします。

6 判定



1分以内に凝集が認められたものを陽性とし、凝集しない場合は陰性と判定します。

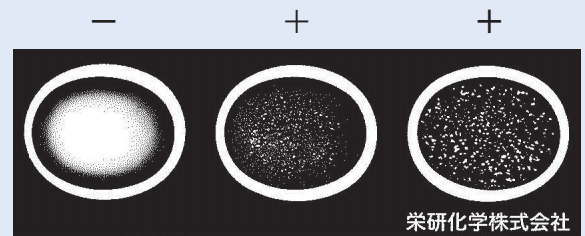
製品情報

【形状・構造・組成】

本製品は、下記試薬と付属品で構成されています。 100回分

- (1)PSラテックス乳液…………… 5mL×1
- (2)滅菌生理食塩水…………… 5mL×1
- (付属品)攪拌棒…………… 105本
- 反応板…………… 17枚

判定例



製品名	貯蔵方法	有効期間	包装単位	製品コード	統一商品コード
PSラテックス‘栄研’	2~10℃	1年間	100回分	E-ME14	026284378

本試薬の使用上又は取扱い上の注意については、使用説明書をご参照ください。
内容については、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。